

## 太陽光発電システムの年度別発電効果試算

	件数	出力	1kW 当たり 発電量	発電量 (新設分)	発電量 (累計)	二酸化炭素 排出削減量
	a	b	c	d=b*c	e	f=e*0.579/1000
(単位)	件	kW	kWh	kWh	kWh	t-CO2
H16	22	85	1,160	98,600	98,600	57
H17	20	79	1,160	91,640	190,240	110
H18	22	86	1,160	99,760	290,000	168
H19	助成事業中止				290,000	168
H20					290,000	168
H21	45	165	1,160	191,400	481,400	279
H22	53	219	1,160	254,040	735,440	426
H23	53	211	1,160	244,760	980,200	568
H24	53	242	1,160	280,720	1,260,920	730
H25	102	396	1,160	459,360	1,720,280	996
H26	136	599	1,160	694,840	2,415,120	1,398
H27	98	479	1,160	555,640	2,970,760	1,720
H28	64	298	1,160	345,680	3,316,440	1,920
H29	54	257	1,160	298,120	3,614,560	2,093
合計	722	3,116	-	-	-	10,801

※1 kW当たり発電量については、H21～H25年度のデータの平均数値にしております。

### 1. 概要

上の表は、釧路市住宅用太陽光発電システム導入補助金を活用して、設置された太陽光発電システムの発電効果を試算したものです。

### 2. 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) 排出量削減効果

平成29年度までに補助を受けて設置された太陽光発電システム(722件)の年間CO<sub>2</sub>排出削減量は、約2,093t、1件あたりでは約2.9 tの削減に相当します。

釧路市の一世帯当たりの年間CO<sub>2</sub>排出量は約5.2 t(※)ですので、太陽光発電システム設置世帯については、排出するCO<sub>2</sub>の約半分以上を削減した試算となりました。

※試算結果は、個別の太陽光発電システムの性能等を保証するものではありません。

(※) 釧路市の一世帯当たりの年間CO<sub>2</sub>排出量の計算について

釧路市の一世帯当たりの平均人数×釧路市の一人当たり年間CO<sub>2</sub>排出量

=約1.8人×約2.9 t

=約5.2 t

釧路市の人口÷釧路市の世帯数(平成30年3月末現在)

=170,935人÷94,180世帯

=約1.8人

釧路市の民生家庭部門のCO<sub>2</sub>排出量÷釧路市の人口

(CO<sub>2</sub>排出量は最新の平成27年度のデータ。人口は平成27年度末のもの)

=517,000 t÷176,039人

=約2.9 t